

令和2年3月26日

第98回 神戸市個人情報保護審議会

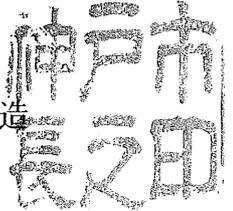
高齢者の保健事業と介護予防の
一体的な実施について

(保健福祉局)

神保高介第5641号
神保高国第4690号
神保保調第4803号
令和 2年 3月26日

神戸市個人情報保護審議会
会長 西村 裕三様

神戸市長 久元 喜造



諮 問

神戸市個人情報保護条例第11条第1項及び第2項第2号の規定に基づき、下記の事項について貴会の意見を求めます。

記

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施における
健診結果等の個人情報の電子計算機処理について
(条例第11条「電子計算機処理の制限」に関して)

担当：保健福祉局高齢福祉部介護保険課
保健福祉局高齢福祉部国保年金医療課
保健福祉局保健所調整課

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施における
健診結果等の個人情報の電子計算機処理について
(条例第11条「電子計算機処理の制限」に関して)

◎は条例第11条第2項第2号に該当するもの

【対象者資格情報（国民健康保険・後期高齢者医療制度）】

- ・ 加入期間情報（資格取得日、資格喪失日）
- ・ 被保険者証記号・番号
- ・ 生年月日
- ・ 性別
- ・ 被保険者名（カナ・漢字）
- ・ 郵便番号
- ・ 住所
- ・ 電話番号

【健康診査情報（国保特定健診・後期高齢者健診）】

- ・ 実施年月日
- ・ 健診実施機関名
- ◎健診結果（項目名、項目コード、データ値、単位）
- ◎問診結果（項目名、項目コード、結果）
- ◎判定結果（総合判定、保健指導判定等）

【診療報酬明細書に関する情報（国民健康保険・後期高齢者医療制度）】

- ・ 診療年月
- ・ 診療実日数
- ・ 入院年月日
- ・ 医療機関名等情報
- ◎傷病名
- ◎診療内容（診療行為・医薬品等）

【介護保険情報】

- ① 被保険者に関する情報
 - ・ 資格情報（被保険者番号、氏名等）
- ◎認定情報（認定の有無・認定有効期間開始年月日、要介護（要支援）状態区分）
- ② 介護給付費明細書に関する情報
 - ・ 給付計画単位数（居宅）
- ◎利用サービス内容（居宅・介護予防・施設）

【指導情報】

- ・ 保健指導実施日
- ・ 保健指導実施内容
- ・ 保健指導実施者名

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について

1. 趣旨

75歳以上の高齢者については、平成20年度の後期高齢者医療制度の開始以来、同制度の対象となってきたところであるが、その保健事業に関しては以下のような課題が指摘されてきた。

- ・75歳到達により、それまで加入の国民健康保険（以下「国保」）等から後期高齢者医療制度（以下「後期」）に異動するため、その前後で保健事業が適切に継続されていない。
- ・高齢者は、疾病の重症化予防（保健事業）と生活機能維持（介護予防）の両目にわたるニーズを有しているが、前者は広域連合、後者は市町村が主体となっており、一体的に対応ができていない。

これらの課題に対応するために、令和元年度に関係法令（高齢者の医療の確保に関する法律（高確法）、国民健康保険法、介護保険法）が改正され、高齢者の保健事業については、広域連合からの委託に基づき、市町村が国保保健事業や介護予防事業等と一体的に実施すること（以下「一体的な実施」）ができるものとされた。

本市においても、令和2年度からの実施を予定している。

2. 概要

一体的な実施においては、高齢者の医療、介護、健診等の情報を、本市がKDB（国保データベース）システムを通して把握・分析し、さらには日常生活圏域ごとの高齢者の健康状況を把握して、家庭訪問等の個別的支援（ハイリスクアプローチ）、および介護予防における地域団体や住民等が主催するつどいの場を活用した集団的支援（ポピュレーションアプローチ）を実施する。

（1）地域健康課題・保健事業対象者の抽出【国保年金医療課】

高齢者に係る医療レセプト、健診結果、介護レセプト、要介護認定データをKDBシステムを通して把握・分析する。その上で、

- ①保健事業（糖尿病性腎症、慢性腎臓病（CKD）、低栄養（痩せ）等の重症化予防）の対象者の抽出
- ②全市・区レベルでの地域健康課題の抽出

を行い、保健所調整課に提供する。

（2）保健事業の企画【保健所調整課（令和2年度より健康局健康企画課に移行）】

上記（1）の抽出結果および下記（4）のつどいの場の実施情報に基づき、保健事業に係る企画・調整を行い、各区保健センターに事業の実施を依頼する。

（3）保健事業の実施【各区保健センター】

重症化予防対象者に対する保健指導（個別的支援＝ハイリスクアプローチ）、および地域健康課題の解消に向けてつどいの場を活用し健康教育・健康相談（集団的支援＝ポピュレーションアプローチ）を実施する。

重症化予防の対象者につどいの場への参加勧奨を行う一方、つどいの場の参加者で保健指導が必要な方には個別的支援に引き継ぐなど、個別的支援と集団的支援を相互に連携して実施する。

(4) つどいの場の情報提供【介護保険課】

ポピュレーションアプローチの主要会場となるつどいの場の実施情報を、保健所調整課(令和2年度より健康局健康企画課に移行)に提供する。

3. 効果

- ・これまで分断されていた、後期高齢者にかかる①医療レセプト、②健診情報、③介護情報を、KDB システムを通して総合的に分析することが可能となり、高齢者の健康課題を明確に抽出することができる。
- ・抽出した健康課題の分析に基づき、個別的支援(ハイリスクアプローチ)と集団的支援(ポピュレーションアプローチ)を実施し、両支援を連携させることにより、高齢者の多面的な課題に継続して対応することが可能となる。
- ・つどいの場においてフレイル予備軍や要医療者を保健指導につなぎ、比較的健康な高齢者に対してもフレイルや疾病の重症化リスクに対する気付きを促すことにより、自立した高齢者を地域で支える地域包括ケアを推進し、要介護者や医療費の増加抑制につながることが期待できる。

4. スケジュール

令和2年4月 地域健康課題の抽出・分析の開始

課題の分析に基づく個別的支援、集団的支援の開始

5. 対象者数

約8万人(本市におけるプレフレイル・フレイル状態の後期高齢者の予想数)

6. 個人情報の保護

神戸市個人情報保護条例、電子計算機処理に係るデータ保護管理規程、および神戸市情報セキュリティポリシーに基づき、以下のとおり厳格に対処する。

(1) システム上の保護

- ① 一体的な実施に係るプロジェクトフォルダは、全庁ファイルサーバに設置する。全庁ファイルサーバは、PC統合管理システムの認証機能と連携し、事務処理用PCからの接続に対して、端末・利用者を特定のうえ、属性に基づきアクセス制御を行うことが出来るため、関係職員のみがシステムフォルダにアクセスできる。
- ② 当プロジェクトフォルダは、情報系ネットワーク(イントラネット)にのみ接続し、外部のインターネット環境には接続しない。
- ③ 全庁ファイルサーバは日次でバックアップを行っているため、本システムの情報もそれに準じてバックアップされる。
- ④ 全庁ファイルサーバの構成機器は、厳重に入退室管理を行う外部データセンター内に設置されている。

(2) 運用上の保護

- ① 個人情報の適正な取扱いを確保するため、関係職員に対し必要な研修及び指導を行う。
- ② 所属で発行するパスワードは定期的に変更する。
- ③ 保存年限を経過したデータは、速やかに消去し、記録内容を復元できない状態にして廃棄する。

【参考】

KDB（国保データベース）システム：

国保連合会が保険者の委託を受けて行う各種制度の審査支払業務及び保険者事務共同電算業務を通じて管理する「特定健診・特定保健指導」、「医療（国保・後期高齢者医療制度）」、「介護保険」等に係る情報を利活用し、統計情報、個人の健康づくりに関するデータを保険者向けに作成することで、保険者の効率的かつ効果的な保健事業・介護予防事業の実施をサポートすることを目的として構築されたシステム。

つどいの場：

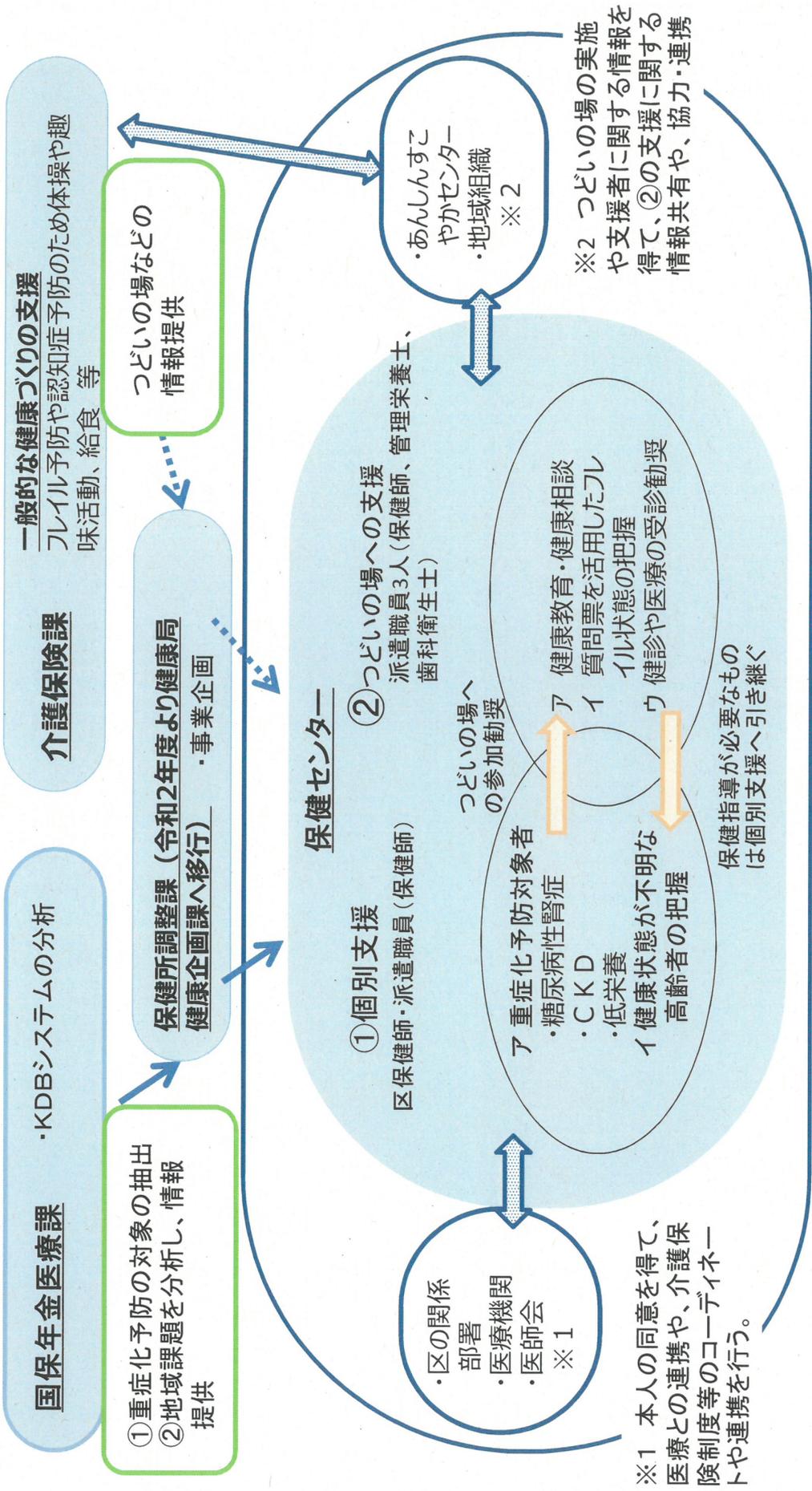
地域住民が主体となる、高齢者が日常生活の中で気軽に参加できる活動の場。人と人とのつながりを通して高齢者が生きがい・役割を持って生活でき、介護予防につながることを目的としている。

フレイル：

年齢とともに心身の活力が低下し、介護が必要な状態に移行しやすい状態のこと。

別図-1 高齢者の保健事業と介護予防の一体化（実施全体図）

⇔ 連携・情報共有
 → KDBの抽出情報
 ⇔ 連携・情報共有
→ つどい場の実施等に関する情報
 ⇔ 住民

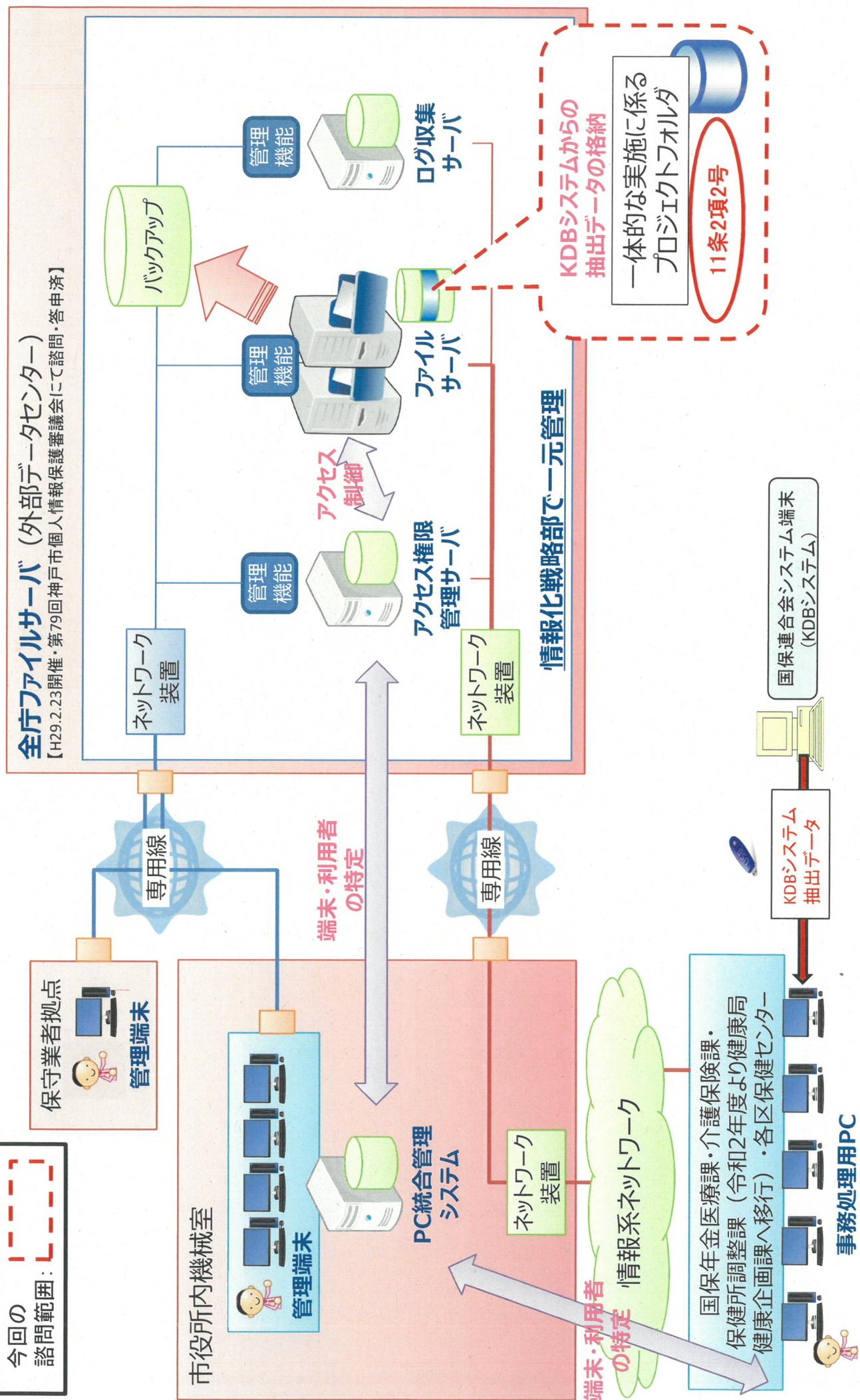


【新事業での事業目標】

- ・縦割りとなっている医療・保健・介護を一体的に実施し、地域で自立した高齢者を地域で支える仕組みづくり
⇒ 地域包括ケアの推進（要介護者の増加や医療費増加を抑制）
- ・高齢者の多面的な課題に対応するため、継続支援できる仕組みづくり。
- ・分断されている後期高齢者の健診情報と医療レポート、介護情報が、新たなKDBシステムにより、総合的に分析が可能となり、明確な健康課題を抽出。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施 システム概要図

今回の
諮問範囲:



国保データベース(KDB)システム 画面イメージ

＜健診・医療・介護データからみる地域の健康課題＞
 地域の人口構成や被保険者構成、生活習慣、健診結果状況、医療状況、介護状況について、県、同規模保険者、全国の状況と比較、自保険者のポジション(順位)の把握

健康・医療・介護データからみる地域の健康課題

全国平均
 千葉県
 千葉県
 千葉県

平均2年度	人口総数(人)	高齢化率(%) (65歳以上)	国保被保険者数(人) (7人率 %)	国保被保険者 平均年齢(歳)	医療 指数	第1次産業 割合(%)	第2次産業 割合(%)	第3次産業 割合(%)
千葉県	254,817	19.0	82,628(32.4)	46.6	90.9	90.9	90.9	90.9
県	12,462,186	20.0	4,678,451(37.5)	48.4	90.9	90.9	90.9	90.9
同規模	906,900,908	96.9	306,906,904(33.8)		90.9	90.9	90.9	90.9
全国	999,999,999	96.9	999,999,999(99.9)		90.9	90.9	90.9	90.9

健康からみられる数値

1 特定健診受診率(平成22年度)
 地域 受診率(%) 県 受診率(%) 国 受診率(%)
 千葉県 40.0 県 39.0 全国 39.0
 同規模 39.0 全国 39.0

2 受診率推移(平成21~22年度)
 地域 HCT率(%) 40.0
 県 39.0
 同規模 39.0
 全国 39.0

3 特定健診結果項目別受診率(平成22年度)
 検査項目 検査項目 検査項目 検査項目 検査項目
 検査項目 検査項目 検査項目 検査項目 検査項目
 検査項目 検査項目 検査項目 検査項目 検査項目

4 地域の被保険者構成状況(平成22年度)
 性別 年齢層 割合(%)
 男性 15~24歳 10.0%
 女性 15~24歳 10.0%
 男性 25~34歳 10.0%
 女性 25~34歳 10.0%
 男性 35~44歳 10.0%
 女性 35~44歳 10.0%
 男性 45~54歳 10.0%
 女性 45~54歳 10.0%
 男性 55~64歳 10.0%
 女性 55~64歳 10.0%
 男性 65歳以上 10.0%
 女性 65歳以上 10.0%

5 県別健康課題の状況(平成22年度)(単位:%)
 健康課題 千葉県 千葉県 千葉県
 健康課題 健康課題 健康課題

6 県別健康課題の状況(平成22年度)(単位:円)
 健康課題 千葉県 千葉県 千葉県
 健康課題 健康課題 健康課題

7 県別健康課題の状況(平成22年度)(単位:円)
 健康課題 千葉県 千葉県 千葉県
 健康課題 健康課題 健康課題

8 県別健康課題の状況(平成22年度)(単位:円)
 健康課題 千葉県 千葉県 千葉県
 健康課題 健康課題 健康課題

9 県別健康課題の状況(平成22年度)(単位:円)
 健康課題 千葉県 千葉県 千葉県
 健康課題 健康課題 健康課題

10 医療費分析
 地域 医療費(億円) 医療費(円/人) 医療費(円/人)
 千葉県 400,000 100,000 100,000
 県 1,000,000 100,000 100,000
 同規模 1,000,000 100,000 100,000
 全国 1,000,000 100,000 100,000

医療費(1人当たり医療費)の年次推移を確認します。
 医療受診状況(疾病別の医療費)を確認します。
 県、同規模保険者、全国の医療費の状況と比較します。

社会保障制度改革推進本部 医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会
 医療・介護情報の分析・検討ワーキンググループ 平成26年9月1日 厚生労働省資料4-2より抜粋